



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 リョービ株式会社

コード番号 5851 URL <http://www.ryobi-group.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 浦上 彰

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 財務部長

(氏名) 川口 裕幸

TEL 03-3501-0511

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	164,108	13.3	6,085	5.0	5,618	6.5	2,728	△37.3
26年3月期第3四半期	144,881	16.6	5,798	127.9	5,277	126.5	4,351	270.5

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 6,571百万円 (△44.4%) 26年3月期第3四半期 11,817百万円 (611.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	16.86	—
26年3月期第3四半期	26.89	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	257,016	100,040	36.8
26年3月期	244,976	96,433	37.4

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 94,630百万円 26年3月期 91,566百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	3.00	—	4.00	7.00
27年3月期	—	4.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	225,000	12.7	8,700	13.5	8,000	10.1	3,700	△10.5	22.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、[添付資料]4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	171,230,715 株	26年3月期	171,230,715 株
27年3月期3Q	9,377,759 株	26年3月期	9,377,219 株
27年3月期3Q	161,852,998 株	26年3月期3Q	161,853,978 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	4
4. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

(補足資料) 平成27年3月期第3四半期決算補足資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（平成26年4月から同年12月まで）のわが国経済は、消費税増税前の駆け込み需要の反動で、個人消費や生産が一時的に落ち込んだものの、全体としては、緩やかな回復基調で推移しました。先行きについては、輸出環境の改善や原油価格下落に伴う企業コストの軽減が期待される一方で、住宅市場の伸び悩みや輸入物価の上昇などが懸念されます。また、海外については、新興国経済の動向、欧州における債務問題の展開や低インフレ長期化のリスク、米国経済の回復ペースなどが懸念されます。

このような情勢のもとで、当社グループは積極的な販売活動とユーザーニーズをとらえた新商品の開発を進めるとともに、原価低減や生産性向上、業務の効率化など諸施策を実行しました。

その結果、当第3四半期累計期間の業績は、前年同期に比べると増収、増益（営業利益、経常利益）、四半期純利益は減益となりました。なお、前年同期の四半期純利益には、米子会社の繰延税金資産の回収可能性を再評価した影響が含まれております。

(単位：百万円)

	前年同期実績	当第3四半期累計実績	増減
売上高	144,881	164,108	19,227 ( 13.3%)
営業利益	5,798 ( 4.0%)	6,085 ( 3.7%)	287 ( 5.0%)
経常利益	5,277 ( 3.6%)	5,618 ( 3.4%)	340 ( 6.5%)
四半期純利益	4,351 ( 3.0%)	2,728 ( 1.7%)	△1,622 (△37.3%)

( ) 内は売上高利益率、ただし増減欄は増減率

事業別では、ダイカスト事業は、前年同期に比べて増収、減益となりました。中国での生産拡大に加えて、北米や欧州での受注増加、国内での受注の回復により増収となったものの、海外拠点での先行投資に伴う固定費の増加などにより減益となりました。

住建機器（パワーツール、建築用品）事業は、前年同期に比べて増収、減益となりました。輸出の増加により増収となったものの、人民元高の影響など売上高原価率の上昇や販売競争の激しさなどから、減益となりました。

印刷機器事業は、前年同期に比べて増収、増益となり、第3四半期累計期間としては6期ぶりに黒字となりました。三菱重工印刷紙工機械株式会社とのオフセット枚葉印刷機事業の統合により拡充された印刷機のラインアップや顧客基盤を活かした販売活動を積極的に進めた結果、増収となりました。利益については、増収に伴う増益に加え、円安基調が続いていることによる輸出環境の改善などで増益となりました。

①セグメント別売上高

(単位：百万円)

	前年同期実績	当第3四半期累計実績	増減
ダイカスト	113,551 ( 78.4%)	125,432 ( 76.4%)	11,881 ( 10.5%)
住建機器	19,723 ( 13.6%)	20,091 ( 12.2%)	367 ( 1.9%)
印刷機器	11,606 ( 8.0%)	18,400 ( 11.2%)	6,794 ( 58.5%)

( ) 内は構成比率、ただし増減欄は増減率

②セグメント別営業利益

(単位：百万円)

	前年同期実績	当第3四半期累計実績	増減
ダイカスト	4,800 ( 4.2%)	4,103 ( 3.3%)	△696 (△14.5%)
住建機器	1,121 ( 5.7%)	902 ( 4.5%)	△219 (△19.5%)
印刷機器	△122 (△1.1%)	1,055 ( 5.7%)	1,178 ( - )

( ) 内は売上高利益率、ただし増減欄は増減率

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は、前期末に比べ120億40百万円増加し、2,570億16百万円となりました。増加は主に受取手形及び売掛金18億46百万円、たな卸資産53億54百万円、有形固定資産23億91百万円、投資有価証券27億15百万円等によるものです。

負債は、前期末に比べ84億33百万円増加し、1,569億75百万円となりました。増加は主に支払手形及び買掛金92億90百万円等によるものです。その一方で、減少は未払法人税等13億76百万円等がありました。受取手形割引高及びリース債務を除いた有利子負債残高は、853億円となりました。

純資産は、前期末に比べ36億7百万円増加し、1,000億40百万円となりました。増加は主にその他有価証券評価差額金15億74百万円、為替換算調整勘定14億63百万円等によるものです。純資産から少数株主持分を差し引いた自己資本は、前期末に比べ30億63百万円増加し、946億30百万円となりました。その結果、自己資本比率は前期末に比べ0.6ポイント低下し、36.8%となりました。

(単位：百万円)

	前期末	当第3四半期会計期間末	増減
総資産	244,976	257,016	12,040 ( 4.9%)
自己資本	91,566 ( 37.4%)	94,630 ( 36.8%)	3,063 ( 3.3%)
有利子負債	85,357 ( 34.8%)	85,300 ( 33.2%)	△56 ( △0.1%)

( ) 内は対総資産比率、ただし増減欄は増減率

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期累計期間末の現金及び現金同等物は、前期末に比べ16億62百万円増加し、193億74百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ15億81百万円減少し、153億37百万円の資金増加となりました。資金増加は主に税金等調整前四半期純利益55億53百万円、減価償却費102億97百万円、仕入債務の増加90億4百万円等によるものです。その一方で、資金減少はたな卸資産の増加49億17百万円、法人税等の支払額26億68百万円等がありました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ62億56百万円支出が減少し、106億76百万円の資金減少となりました。資金減少は主に有形固定資産の取得100億円等によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ13億73百万円減少し、30億88百万円の資金減少となりました。資金減少は主に長・短借入金の減少17億66百万円、配当金の支払12億92百万円等によるものです。

(単位：百万円)

	前年同期実績	当第3四半期累計実績	増減
営業活動による キャッシュ・フロー	16,918	15,337	△1,581
投資活動による キャッシュ・フロー	△16,932	△10,676	6,256
財務活動による キャッシュ・フロー	△1,714	△3,088	△1,373

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、北米でのダイカストの売上高増加、円安基調により収益が改善することなどを考慮し、平成26年10月30日(平成27年3月期第2四半期決算発表時)の発表値を次のとおり変更します。

通期連結業績予想

(単位：百万円)

	前回発表予想	今回発表予想	増減
売上高	223,000	225,000	2,000 ( 0.9%)
営業利益	8,600 ( 3.9%)	8,700 ( 3.9%)	100 ( 1.2%)
経常利益	7,300 ( 3.3%)	8,000 ( 3.6%)	700 ( 9.6%)
当期純利益	3,700 ( 1.7%)	3,700 ( 1.6%)	—

( ) 内は売上高利益率、ただし増減欄は増減率

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項なし。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項なし。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更している。また割引率の決定方法を、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間ごとに設定された複数の割引率を使用する方法へ変更している。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取り扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減している。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が1,105百万円増加し、退職給付に係る資産が1,424百万円、利益剰余金が1,645百万円、少数株主持分が5百万円減少している。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ116百万円増加している。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項なし。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	18,419	19,546
受取手形及び売掛金	48,096	49,943
有価証券	1,493	2,393
商品及び製品	15,840	17,458
仕掛品	12,401	14,504
原材料及び貯蔵品	11,229	12,862
その他	6,225	5,370
貸倒引当金	△79	△64
流動資産合計	113,626	122,015
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	31,286	30,752
機械装置及び運搬具（純額）	48,645	49,608
土地	23,224	23,253
建設仮勘定	4,523	6,357
その他（純額）	3,572	3,672
有形固定資産合計	111,253	113,644
無形固定資産		
その他	2,467	2,520
無形固定資産合計	2,467	2,520
投資その他の資産		
投資有価証券	11,858	14,574
その他	5,853	4,365
貸倒引当金	△83	△104
投資その他の資産合計	17,628	18,835
固定資産合計	131,349	135,001
資産合計	244,976	257,016

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,171	44,462
短期借入金	37,277	36,415
1年内返済予定の長期借入金	12,159	10,700
未払法人税等	1,753	377
賞与引当金	1,569	544
役員賞与引当金	42	—
その他	11,654	12,526
流動負債合計	99,627	105,027
固定負債		
長期借入金	35,920	38,184
退職給付に係る負債	7,567	7,640
その他	5,427	6,122
固定負債合計	48,914	51,947
負債合計	148,542	156,975
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	18,472	18,472
資本剰余金	23,757	23,757
利益剰余金	46,661	46,449
自己株式	△2,334	△2,334
株主資本合計	86,556	86,344
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,160	5,734
繰延ヘッジ損益	△24	△19
土地再評価差額金	655	654
為替換算調整勘定	763	2,226
退職給付に係る調整累計額	△544	△311
その他の包括利益累計額合計	5,010	8,285
少数株主持分	4,866	5,410
純資産合計	96,433	100,040
負債純資産合計	244,976	257,016



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	144,881	164,108
売上原価	122,719	140,501
売上総利益	22,161	23,607
販売費及び一般管理費	16,362	17,521
営業利益	5,798	6,085
営業外収益		
受取利息	42	34
受取配当金	174	239
受取賃貸料	252	368
為替差益	325	179
作業屑売却益	198	204
その他	329	439
営業外収益合計	1,322	1,465
営業外費用		
支払利息	1,267	1,381
売上割引	160	172
減価償却費	30	157
その他	385	220
営業外費用合計	1,844	1,932
経常利益	5,277	5,618
特別利益		
固定資産処分益	7	7
負ののれん発生益	0	7
特別利益合計	7	14
特別損失		
固定資産処分損	135	79
減損損失	279	—
特別損失合計	414	79
税金等調整前四半期純利益	4,869	5,553
法人税等	409	2,431
少数株主損益調整前四半期純利益	4,460	3,122
少数株主利益	108	393
四半期純利益	4,351	2,728

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,460	3,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,085	1,747
繰延ヘッジ損益	26	4
土地再評価差額金	—	△0
為替換算調整勘定	5,233	1,463
退職給付に係る調整額	—	234
持分法適用会社に対する持分相当額	11	—
その他の包括利益合計	7,356	3,449
四半期包括利益	11,817	6,571
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,538	6,004
少数株主に係る四半期包括利益	279	567

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,869	5,553
減価償却費	9,381	10,297
減損損失	279	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2	5
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△796	△1,024
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△536	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	433
受取利息及び受取配当金	△216	△273
支払利息	1,267	1,381
固定資産処分損益 (△は益)	128	72
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,384	△1,329
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,694	△4,917
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	1,134	471
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,905	9,004
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	1,518	549
その他	175	△1,177
小計	18,035	19,046
利息及び配当金の受取額	216	273
利息の支払額	△1,279	△1,314
法人税等の支払額	△53	△2,668
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,918	15,337
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△16,573	△10,000
有形固定資産の売却による収入	58	12
有価証券の取得による支出	△690	△690
有価証券の売却による収入	690	690
投資有価証券の取得による支出	△26	△41
定期預金の預入による支出	△1,503	△1,873
定期預金の払戻による収入	1,533	1,533
その他	△421	△306
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,932	△10,676
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	195	△1,394
長期借入れによる収入	6,514	9,538
長期借入金の返済による支出	△7,380	△9,910
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△966	△1,292
その他	△77	△29
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,714	△3,088
現金及び現金同等物に係る換算差額	706	90
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,022	1,662
現金及び現金同等物の期首残高	21,844	17,711
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,821	19,374

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項なし。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	連結財務諸表 計上額 (注)
	ダイカスト	住建機器	印刷機器	計		
売上高						
外部顧客への売上高	113,551	19,723	11,606	144,881	—	144,881
セグメント間の内部 売上高又は振替高	98	0	—	98	(98)	—
計	113,649	19,723	11,606	144,980	(98)	144,881
セグメント利益又は 損失(△)	4,800	1,121	△122	5,798	—	5,798

(注) セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	ダイカスト	住建機器	印刷機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	125,432	20,091	18,400	163,924	184	164,108	—	164,108
セグメント間の内部 売上高又は振替高	114	6	—	120	39	159	(159)	—
計	125,546	20,097	18,400	164,044	223	164,268	(159)	164,108
セグメント利益	4,103	902	1,055	6,061	24	6,086	△0	6,085

(注) 1. 前連結会計年度末より、非連結子会社であった旭産業(株)及びリョービ開発(株)を新たに連結子会社に含めたことにより、「その他」の区分を追加している。

なお、「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及びゴルフ場の経営を含んでいる。

2. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等によるものである。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致している。

平成27年3月期 第3四半期決算補足資料

2015年1月30日  
リョービ株式会社

(連結)

(単位:百万円、%)

(単位:%)

	2013/3		2014/3		2015/3		前年同期比増減率			
	第3四累計		第3四累計		第3四累計		2014/3		2015/3	
	利益率	利益率	利益率	利益率	利益率	利益率	第3四累計	通期	第3四累計	通期
売上高	124,263	166,566	144,881	199,697	164,108	225,000	16.6	19.9	13.3	12.7
営業利益	2,544 2.0	3,307 2.0	5,798 4.0	7,665 3.8	6,085 3.7	8,700 3.9	127.9	131.8	5.0	13.5
経常利益	2,329 1.9	2,980 1.8	5,277 3.6	7,264 3.6	5,618 3.4	8,000 3.6	126.5	143.7	6.5	10.1
当期純利益	1,174 0.9	2,009 1.2	4,351 3.0	4,132 2.1	2,728 1.7	3,700 1.6	270.5	105.6	-37.3	-10.5
1株当たり当期純利益	7.26円	12.42円	26.89円	25.53円	16.86円	22.86円	270.4	105.6	-37.3	-10.5

セグメント別売上高

	構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		前年同期比増減率	
	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3
ダイカスト	93,928 75.6	126,673 76.0	113,551 78.4	154,480 77.4	125,432 76.4	172,000 76.4	20.9	22.0	10.5	11.3		
住 建 機 器	18,886 15.2	24,309 14.6	19,723 13.6	25,960 13.0	20,091 12.2	26,000 11.6	4.4	6.8	1.9	0.2		
印 刷 機 器	11,447 9.2	15,584 9.4	11,606 8.0	19,027 9.5	18,400 11.2	27,000 12.0	1.4	22.1	58.5	41.9		
国 内	85,247 68.6	112,306 67.4	86,381 59.6	119,278 59.7	92,209 56.2	124,500 55.3	1.3	6.2	6.7	4.4		
海 外	39,015 31.4	54,260 32.6	58,499 40.4	80,419 40.3	71,899 43.8	100,500 44.7	49.9	48.2	22.9	25.0		

セグメント別営業利益

	利益率		利益率		利益率		利益率		利益率		前年同期比増減率	
	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3
ダイカスト	1,666 1.8	2,242 1.8	4,800 4.2	6,250 4.0	4,103 3.3	6,500 3.8	188.1	178.8	-14.5	4.0		
住 建 機 器	1,701 9.0	1,776 7.3	1,121 5.7	1,103 4.3	902 4.5	800 3.1	-34.1	-37.9	-19.5	-27.5		
印 刷 機 器	-822 -7.2	-711 -4.6	-122 -1.1	305 1.6	1,055 5.7	1,400 5.2	-	-	-	358.4		

	比率		比率		比率		比率		比率		前年同期比増減率	
	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3
総 資 産	201,188	214,725	235,436	244,976	257,016	-	17.0	14.1	9.2	-		
自 己 資 本	73,313 36.4	78,451 36.5	89,018 37.8	91,566 37.4	94,630 36.8	-	21.4	16.7	6.3	-		
利 益 剰 余 金	42,529 21.1	43,364 20.2	46,745 19.9	46,661 19.0	46,449 18.1	-	9.9	7.6	-0.6	-		
有 利 子 負 債	72,597 36.1	79,101 36.8	82,401 35.0	85,357 34.8	85,300 33.2	85,000	13.5	7.9	3.5	-0.4		

	2013/3		2014/3		2015/3		前年同期比増減率			
	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3		
設 備 投 資	20,112	27,517	12,697	16,228	10,910	19,000	-36.9	-41.0	-14.1	17.1
減 価 償 却 費	7,678	10,932	9,381	13,141	10,297	15,600	22.2	20.2	9.8	18.7

	2013/3		2014/3		2015/3		前年同期比増減率			
	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3		
営業キャッシュ・フロー	4,215	6,766	16,918	16,404	15,337	-	301.4	142.4	-9.3	-
投資キャッシュ・フロー	-17,996	-24,308	-16,932	-21,096	-10,676	-	-	-	-	-
財務キャッシュ・フロー	13,130	16,599	-1,714	-934	-3,088	-	-	-	-	-

(単位:人)

	2013/3		2014/3		2015/3		前年同期比増減率			
	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3	2013/3	2014/3		
期 末 人 員	7,789	7,882	8,306	8,564	8,904	-	6.6	8.7	7.2	-

(15/3期第4四半期の想定為替レート)

米ドル	120円	ユーロ	145円
-----	------	-----	------